

N-64

コイン駐車場の立地と利用実態に関する調査分析

大同工業大学 学生会員 市川 隆人
大同工業大学 正会員 舟渡 悦夫

1. 研究目的

無人式の24時間営業で、駐車時間が20分刻みの「コイン駐車場」が、都心部において増え続けている。そこで、コイン駐車場が立地する地区の建物・土地利用などの環境特性、駐車場利用者の利用特性、問題点を探ることを本研究の目的とした。研究方法としてはまずコイン駐車場事業者に対する「ヒアリング調査」、次いでコイン駐車場とその周辺の土地、建物を調査対象とした「コイン駐車場立地環境調査」を行い、第3に駐車場利用実態調査地点の選定のための「断面駐車調査」を行い、最後に「12時間駐車調査」を行うことにした。なお、本研究の対象地区は名古屋市の都心部である。

2. ヒアリング調査とその結果

調査は1996年10月7～9日に行った。その結果、利点としては①バブル経済崩壊後、売却できない土地、未利用の土地を有効に利用できる。②土地所有者が駐車場の建設・維持・管理に直接関与することはない。③都心における違法路上駐車に減少に寄与している。④利用者からは短時間・低料金という理由から好評である。また、欠点としては①四駆車による料金の踏み倒しや機械の破損がある。②機器の設備投資が必要であり、大型駐車場建設に比べ補助金の助成がない。③最近、土地の確保が難しいなどが分かった。

3. コイン駐車場立地環境調査とその結果

コイン駐車場の立地環境をまとめると以下のようである。

- ①収容台数：2～11台の駐車場が大半で、平均は9台である。
- ②料金の時間区分：8～22時が40%、終日一定が40%、両方で80%あり、8～24時が7%となっている。
- ③地区別満杯率（図-1参照）

調査時間帯に差があるが、全体で見ると満杯率は65%で比較利用されている。地区別の平均を見ると、名駅地区で約90%と最も高い。逆に低い地区は新栄地区の49%であり、幹線道路に近いものの案内が悪く、周辺に時間貸し駐車場が多いことが原因と考えられる。栄地区では、約半数のコイン駐車場が100%の満杯率であった。また、東桜地区では収容量が少ないため満杯率は比較的高くなっている。

④地区別・種類別の周辺駐車場数（図-2参照）

コイン駐車場周辺の平均駐車場数は「専用」「月極」が11～13箇所、「時間貸」は2箇所と少なくなっている。また、「時間貸」は栄、新栄、名駅の3地区で他地区より多い。

⑤地区別・構造別の周辺駐車場数（図-3参照）

全地区で「屋外」駐車場が圧倒的に多く（20箇所）、次いで「ビルの1F」（3箇所）、「ビル内」（1.4箇所）、「立体」と「地下」は1ヶ所以下である。また、屋外駐車場が少ない地区は、東桜とその他の地区であった。

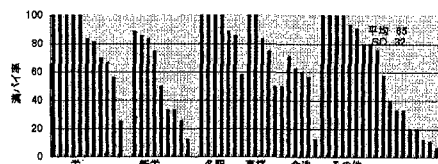


図-1 地区別満杯率

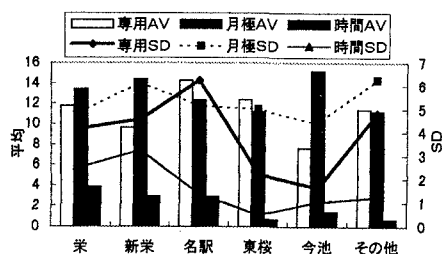


図-2 地区別・種類別駐車場数

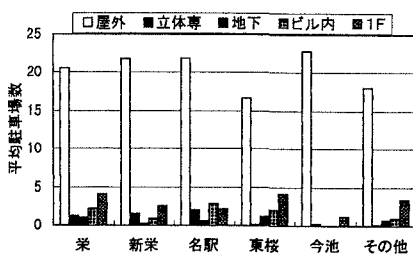


図-3 地区別・構造別駐車場数

キーワード：「コイン駐車場」「満杯率」「駐車時間」

〒457 名古屋市南区白水町40 TEL 052-612-5571 FAX 052-612-5653

4. 断面駐車場利用実態調査とその結果

調査期日は1996年12月下旬で、栄（7箇所）、新栄（7箇所）、今池（5箇所）、東桜（6箇所）の4地区において、9:00、12:00、17:00、21:00の4時刻の断面で、駐車場利用実態を調査した。調査の方法は、コイン駐車所の各区分における駐車の有無を車のナンバーで記録する方法をとった。図-4は、栄地区における4時刻断面のコイン駐車場別の平均駐車時間を示したものであり、午後の時間帯になるに従い駐車時間が長くなっていることが分かる。

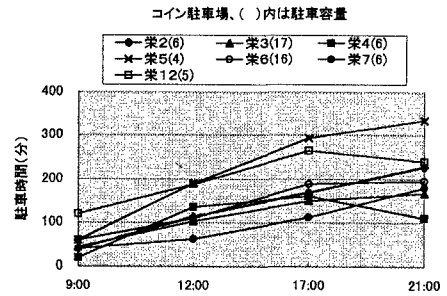


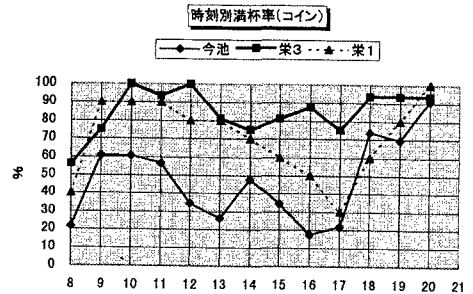
図-4 栄地区における平均駐車時間

5. 12時間駐車場利用実態調査とその結果

調査期日は1997年1月中旬であり、朝9時～夜9時の12時間連続で調査を実施した。調査は、コイン駐車場と比較対照のための時間貸し屋外駐車場の各々の駐車場への車の出入時刻、車のナンバー、車種等を観測した。

①時刻別満杯率（図-5参照）

コイン駐車場と対照駐車場の満杯率の平均をみると、8時～17時までは常にコイン駐車場の方が高い満杯率となっているが、17時以降はほぼ同じ割合である。



②平均駐車時間（図-6参照）

コイン駐車場では「栄1」を除いた2箇所で、駐車時間40～80分が半数以上の割合を占めている。「栄1」では120分以上の長時間駐車の高割合が高く、240分以上の非常に長い駐車車両もある。対照駐車場では、「STC」で短時間の駐車が多く、コイン駐車場より短い時間となっている。

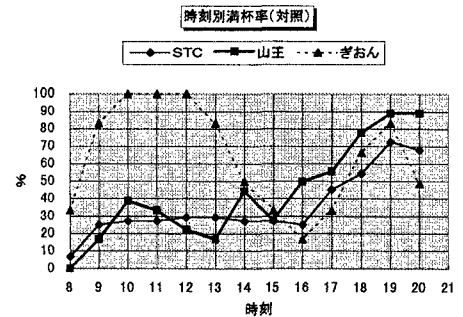


図-5 時刻別満杯率

「山王」では60～120分の駐車が多く、コイン駐車場よりやや長い駐車時間である。また、駐車容量が少ない「ぎおん」では、他の2箇所と違い長時間駐車が多い。コイン駐車場と対照駐車場の平均値を比べると、コイン駐車場の駐車時間は86～167分で、対照駐車場の駐車時間は67～195分であった。

6. まとめ

本調査分析をまとめると次のようになる。

- ①コイン駐車場の収容台数は15台以下の駐車場が多く、その平均は6台であった。
- ②コイン駐車場周辺に立地する駐車場種類をみると、専用、月極が多く、時間貸しが少ない。また、構造では屋外が圧倒的に多い。
- ③コイン駐車場の満杯率を見ると、断面調査では昼以降が高く75%以上あり、12時間調査では午前9時～11時、午後6時以降にピークが見られた。
- ④コイン駐車場の平均駐車時間は対照時間貸し駐車場に比べやや短く、地点により差がみられた。

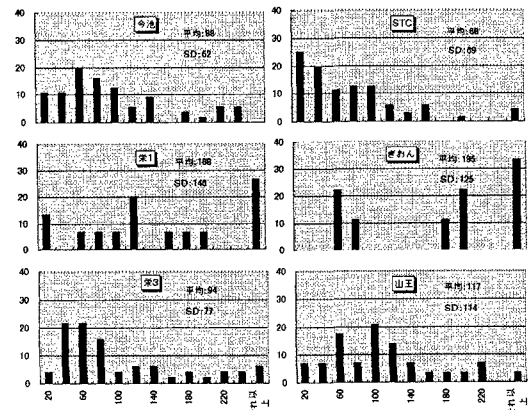


図-6 時刻別の平均駐車時間